

第14回 糸魚川市教育委員会定例会会議録

1 日時 令和5年10月26日(木) 10時から

2 会場 糸魚川市役所 201・202会議室

3 出席委員 教 育 長 齋藤 修一
教育長職務代理 谷口 一之
委 員 齋藤 里沙
委 員 山本 修
委 員 楠 愛

4 委員以外の出席者

教育次長	磯野 豊		
こども課	課 長 嶋田 猛	課長補佐 室橋 淳次	
	係 長 関澤 仁		
こども教育課	課 長 古川 勝哉	参 事 小川 豊雄	
	課長補佐 川原 隆行	係 長 植木 靖英	
生涯学習課	課 長 山本喜八郎	課長補佐 伊藤 伸一	
文化振興課	課 長 嵐口 守	課長補佐 榎 正喜	
博物館	係 長 池亀 正人		
書記	こども課主査 上原 奈穂		

5 報 告

報告第 35号 通学路における合同点検安全対策検討結果について

報告第 36号 各課・機関所管事項について

6 付議案件

議案第 55号 糸魚川市博物館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

7 会議録署名委員の指名 1番 谷口委員

8 傍聴者 0人

教育長

令和5年第14回教育委員会定例会を開会する。
報告第35号通学路における合同点検安全対策検討結果について、
事務局の説明を求める。

<p>こども教育課長補佐 教育長 山本委員</p>	<p>(資料に基づき説明) 今ほどの説明について、ご質疑はないか。 2点ある。1点目はブロック塀の点検がされているか知りたい。 2点目は要望で、学校で安全指導・注意喚起実施とあるが、1度やって終わりではなく、ここは危ない、危険だと繰り返しの指導を学校が行うように要望したい。</p>
<p>こども教育課長補佐 谷口委員</p>	<p>ブロック塀は学校でも確認をしている。市では建設課で把握し、取り壊しの補助金を出しているが、なかなか進んでいない。各区長とも話をしながらできるだけ早く危険箇所が減るように進めたい。 子どもは1年1年成長していく。発達段階に応じた指導が必要となるので繰り返し指導をしてもらいたい。見通しが良くなると車がスピードを出すという記載があった。環境が整備されるのはいいことだが、制限速度を守るなど、地域へも呼びかけていかなければならない。</p>
<p>教育長 委員 教育長</p>	<p>ほかにご質疑はないか。 (「なし」の声あり。) 質疑なしと認め、報告36号各課・機関所管事項について、事務局の説明を求める。</p>
	<p>こども課 所管事項報告 こども教育課 所管事項報告 生涯学習課 所管事項報告 文化振興課 所管事項報告 図書館 所管事項報告 博物館 所管事項報告 市民会館 所管事項報告</p>
<p>教育長 楠委員</p>	<p>今ほどの説明について、ご質疑はないか。 キャリアフェスティバルいといがわは今回で第4回目の開催だった。教育委員の皆さんから感想や、来年度に向けて気付いたことがあればお聞かせいただきたい。 とても楽しく見させてもらった。企業の方がそれぞれ工夫を凝らしていた。サブ体育館でのミニ講演の音声は非常に残念だったが、別の地域にいる方の話を聴けることは、とてもいい試みだと思う。午前の伊藤さんの講演は大人としても考えさせられる内容だった。どの高校へ行こうかと進路を考えがちだが、中学生が自分の人生設計を考える上でとてもいいイベントだと感じた。</p>
<p>山本委員</p>	<p>企業を紹介するのではなく、仕事とはどういうものかを中学生に話していたのが印象的で、仕事する上でこういうコミュニケーション能力が必要だと話をされていたことがとても良かった。仕事だけ</p>

ではなく、地域に対しても一生懸命な大人に中学生が触れる機会を持てることはとても素晴らしい。中学生は日頃、学校の先生や家族しか大人と接しないので、一生懸命に生きている大人と接することでロールモデルと出会え、大変意義のある時間だったと感じた。

齊藤委員

今回は申込み制で保護者の参加があったが、どのくらいの申込みと参加があったか知りたい。

普段なかなか大人と触れ合うことがない中学生にとって、自分の親が勤めていない業種を知れるいい機会だと思った。今回、市外事業所が参加していたが、市外にいながらも糸魚川と関わることができることが印象的だった。糸魚川市の子どもたちは、大学進学などで一度糸魚川を離れることが多いが、離れていても、どこに住むことになっても、糸魚川と関わる方法があることを見られたことも面白かった。生徒と事業所の方の表情を見ると生き生きとした表情だったので、いいものを学んで帰ったと思う。

こども課長補佐

今回はコロナの心配もあり、保護者に自由参加ではなく、事前申込みをお願いした。申込みがあったのは4組6人の保護者だった。来年度に向けてどういった参加がいいか検討する。

谷口委員

1回目から見ているが、どんどん充実している。参加事業所も新しい業種が増えて素晴らしい。サブ体育館は少し聴きづらく、前に座っている生徒は良かったが、少し離れると聴き取りにくかった。5人同時は難しく、もっときちんと聴ければ良かった。トキ鉄ブースにいた24歳の運転手は甥で、高校を卒業して6年目で今年から運転手になる。小さいころから電車が好きで、鉄道会社に入りたいという夢を持っていた。トキ鉄に入って、車掌になれて、今年から運転手になる。何年かすると電車を運転する資格が取れる。幼いころからの夢が叶って、今こうなっているという話は中学生にとって分かりやすく、実際に年齢の近い大人からそういった話を聴くいい機会だと思う。説明側も若い人や女性が多く、企業も考えてくれていて、大変素晴らしい。これからも充実させてもらいたい。

今回、会場の問題で参加事業所を調整したようなことがあれば教えてもらいたい。

こども課長補佐

今回希望された事業所についてはお断りしたケースはなかった。ただ、申込みいただいた事業所の中には、会社側の都合で当日までに辞退をした事業所があった。会場の大きさが限られているので、参加事業所数が増えると調整しなければならないが、去年と比べると数は減ったので今回は対応できた。

教育長

来年度の職員採用試験の最終面接の中に、市内の高校3年生が2人いた。第1回のキャリアフェスを経験した生徒で、印象に残っていることはないか質問をした。2人ともキャリアフェスによって進学、就職の目標を定めることができたと言った。どういうことかと尋ね

ると、中学2年生のときに職場体験があったが、それとは全く違う業種の事業所が市内にはあって、いろんな分野の方が地元のために一生懸命働いていた。キャリアフェスのブースの中で自分自身に合っているものを感じ、それが進学や資格取得につながった。市長や副市長もいたが、キャリアフェスの効果や位置付け、教育的な価値だけではなく、キャリア、ふるさと糸魚川への想いがこのイベントに凝縮されていると感じたと思う。継続していくことが大事で、イベント自体は4回、5回と続いていくが、生徒は毎年変わる。生徒にとっては初めての出会いとなる。見直しや改善も必要だが、根本的な部分は大事にしながら、継続していくことがやっぱり必要だと思った。非常に嬉しかった。

山本委員

文化祭、音楽発表会等が行われるが、コロナが5類へ移行した関係で保護者の入場や、全校生徒での鑑賞方法などに変化はあるか。

こども教育課参事

確認をしたところ、18校中3校は来賓の範囲を狭めたり、会場規模の関係もあり、保護者の入替えを行ったりした学校があった。それ以外の学校は制限を設けずに実施している。

楠委員

子ども一貫教育についての行政視察を行っているが、課題等があったか。

こども教育課長

今回は受入側として対応した。義務教育で終わる市町村が多い中、高校卒業の18歳までの一貫した教育は珍しく、興味を持っていた。

谷口委員

糸魚川中学校野球部の表敬訪問の報告があったが、中学校の部活動では初の全国大会出場ではないか。現在の白嶺高校の甲子園出場以来の快挙だと思う。大いに宣伝して、応援したい。

生涯学習課長

優勝報告で表敬訪問に来てもらったが、11月に全国大会のブロックを決める予選会があり、3月に本大会となる。その際に激励会を開催する。

こども教育課長補佐

全国大会だと大会補助金額も大きくなり、補正をして費用面の補助をする。

齊藤委員

親子向けの性教育講座が青海地域で開催されるが、市内全域で参加は可能か。周知はされているか。

生涯学習課長補佐

会場は青海だが、市内全域の方が参加可能である。昨年も開催し、コロナ渦で参加者が少なかったが、好評だった。今回は親子向けだが、保護者だけのものや、子どもの年齢段階に応じた内容のものなども検討している。

齊藤委員

昨年は日程都合で参加できなかったという声を聞いたので、紹介をする。早くから性教育を始めることが大切だと考えるが、なかなか進まない。市を挙げて行っていることは素晴らしく、これからも継続してもらいたい。

楠委員

不登校の要因をまとめてもらったが、「無気力・不安」がかなり

こども教育課長	<p>多いことや、主たる以外の要因で「親子の関わり方」が多いことが気になる。これは誰が答えているのか。教職員が答える要因と、本人や保護者が答える要因は必ずしも一致しないのではないか。</p> <p>本人に聞き取りをして、教職員が答えている。無気力・不安や家庭の要因が多いのは全国的な傾向で、当市も同じような傾向である。委員が言われるように一部の教育研究家は文科省や市教委が出している報告は、子どもや保護者が答える要因と乖離しているのではないかと話をされる。ただ、学校は丁寧に聞き取りをしている。本人にも要因がはっきりと分からないケースもあり、ここに書いてある要因のその前の段階として、勉強についていけないとか、友達とのちょっとしたトラブルがあったなど、きっかけがあって無気力になるというケースも多くある。</p>
教育長 委員 教育長	<p>ほかにご質疑はないか。</p> <p>(「なし」の声あり。)</p> <p>質疑なしと認め、付議案件に入る。</p> <p>議案第55号糸魚川市博物館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について、事務局の説明を求める。</p>
博物館係長 教育長 谷口委員	<p>(資料に基づき説明)</p> <p>今ほどの説明について、ご質疑はないか。</p> <p>証明する公的書類はどのようなものを想定しているか。</p> <p>保険証、マイナンバーカード、子ども医療費受給者証等を想定し、新たに何かを発行するわけではなく、既存のもので確認をしたい。</p>
教育長 博物館係長	<p>周知、啓発のスケジュールの見通しはどうか。</p> <p>規則が定まらないと周知ができないため、今回承認いただきしだい、準備を整えて適切な時期を見てお知らせする。入館料の改正とともに、市内の学生は全額減免になることをお知らせする。</p>
教育長 委員 教育長	<p>ほかにご質疑はないか。</p> <p>(「なし」の声あり。)</p> <p>ご質疑なしと認め、採決に入る。</p> <p>議案第55号について、ご異議はないか。</p>
委員 教育長	<p>(「異議なし」の声あり。)</p> <p>異議なしと認め、承認する。</p> <p>原案のとおり承認</p>
教育次長	<p>次回教育委員会定例会開催 令和5年11月24日(金) 10時から</p>
文化振興課長	<p>その他</p> <p>10月28日、29日に木地屋シンポジウムが開催される。2日目のシンポジウムはビーチホールまがたまを会場に映画上映のほか、地元</p>

教育長

の劇団による朗読劇が行われる。ぜひお越しいただきたい。

以上で、令和5年第14回教育委員会定例会を閉会する。

11:18 終了